

公式プログラム
Official Program



全日本トライアル選手権
第7戦和歌山・湯浅大会

TRIAL
2025
R7/10.26

ROUND

SUN.

湯浅トライアルパーク

和歌山県有田郡湯浅町山田 雨天決行

主催：一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）／運営：株式会社モトスポーツプロモーション／協力：MFJ近畿地区トライアル部会
後援：和歌山県、湯浅町、湯浅町観光協会、和歌山県オートバイ協議会、一般社団法人和歌山県自動車整備振興会



大会名誉会長
湯浅町長 上山章善

和歌山・湯浅大会歓迎のご挨拶

2025 年 MFJ 全日本トライアル選手権シリーズ第7戦和歌山・湯浅大会の開催を心よりお祝い申し上げます。

今大会の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りました関係者の皆様に深く感謝いたします。

全国各地から多くの選手や観客の皆様が湯浅町を訪れ、熱戦を通じて交流が広がることを大変嬉しく思います。

湯浅町ではスポーツを通じた交流や関係人口の拡大を目指しており、本大会が町の活気とスポーツ文化の発展につながることを期待しております。

ご来町の皆様には、豊かな自然と山海の幸、そして日本遺産の認定をうけた「醤油醸造の発祥の地」としての歴史を存分にお楽しみいただければ幸いです。

結びに、本大会が今後につながる実りあるものとなりますこと、また関係者皆様方のご尽力に深く感謝と敬意の意を表すとともに、本大会の成功と選手の皆さまのご活躍を祈念し、歓迎のあいさつとさせていただきます。



一般財団法人
日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
会長
鈴木 哲夫

和歌山・湯浅大会開催によせて

皆さま、本日は2025年全日本トライアル選手権第7戦和歌山・湯浅大会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

本大会を、ここ和歌山県湯浅町の湯浅トライアルパークにて再び開催できまことを大変嬉しく思っております。これもひとえに、湯浅町をはじめとする地元の皆さま、ご協賛各社、近畿地区トライアル部会、そして大会運営に携わるすべての皆さまのご支援・ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

トライアルは、自然を舞台にライダーとマシンが一体となり、卓越したバランス感覚、体力、高度な技術を駆使して挑戦する競技です。ここ湯浅トライアルパークは岩場や斜面など多彩なセクションが設けられた見応えあるコースが特徴であり、ライダーたちの卓越した技が発揮される舞台です。出場されるライダー、アシスタントの皆さまにおかれましてはこれまでの鍛錬の成果を存分に発揮し悔いのない走りで大大会を大いに盛り上げてくださることを期待しております。そして観客の皆様には熱戦を繰り広げるライダーやアシスタントに温かいご声援をお送りいただきたいと思います。

また、この季節は秋の穏やかな気候に恵まれ自然の美しさも格別です。会場内には地元・湯浅の特産品や名産品をお楽しみいただけるブースもございます。観戦とともに地域の魅力にもぜひ触れていただければ幸いです。

最後に、本日ご参加の皆さまにとりましてこの大会が「参加してよかった」「観戦してよかった」と感じていただける素晴らしい一日となることを心より願い、私の挨拶とさせていただきます。

タイムスケジュール

- 7:30 ~ オープントロフィー スタート
 7:31 ~ 国際B級 スタート (1分おき2台)
 8:09 ~ レディース スタート (1分おき1台)
 8:17 ~ 国際A級 スタート (1分おき1台)
 9:39 ~ 国際A級スーパー スタート (1分おき1台)
 14:40 ~ 国際A級スーパー 上位10名によるスペシャルセッション (SS) スタート・2セッション
 15:30 ~ 大会式典、表彰式

※タイムスケジュールは、天候その他の理由により変更される場合があります。

競技方式

- 国際A級スーパー …… 10 セクション×2 ラップ/4 時間 30 分 + SS×2 セクション
 国際A級 …… 10 セクション×2 ラップ/5 時間
 レディース …… 10 セクション×2 ラップ/5 時間
 国際B級 …… 10 セクション×2 ラップ/5 時間

MFJ 公式インフォメーション、
 リザルト、レポートはこちらをご覧ください。
<https://mspro.jp/trj/>



和歌山・湯浅大会審査委員会 実行役員 組織図

《大会役員》	進行 …… 橘 郁郎	小前 文人	大宮 康司	プロジェクト長 ……	川谷 殖人		
大会名誉会長 …… 上山 章善 (湯浅町長)		松野 孝夫	川崎 正範	MFJ 事務局 ……	保田 奈那		
大会会長 …… 鈴木 哲夫 (MFJ会長)	ホスピタリティー長 ……		南の 年明	MSP 事務局 …… 平野 真弓	平地 直樹		
《大会審査委員会》	ホスピタリティー …… 佐藤 哲士	伊藤 哲嗣		《オブザーバー》			
審査委員長 …… 柿田 史彰 (TR委員長)	車検長 ……	小玉 健二		高橋 伸幸	中田 幸佑	金本 裕詞	
審査委員 …… 吉川 富美男 戸田 一男	車検 …… 井口 正子	高橋 良雄	関 正敏	飯田 修	金子 俊介	織川 正弘	
《実行役員》	本部受付長 ……	山本 裕子		鶴見 泰寿	勝井 章剛	今井 孝治	
競技監督 …… 山本 昌也	計時長 ……	白井としまさ		出来 時夫	橋本 一三	小池 努	
セクションコーディネーター …… 波田 親男	計時 …… 高井 伸浩	小田 光世		福野 慎吾	安田知司	山下 昌久	
セクション査察 …… 岩田 稔	レスキュー ……	横井 俊夫		小橋 功	加納 俊治	菊池 二志	
審判長 …… 増田 翔平	メディカル …… 田中 敬祐 (ドクター)			金城 伸幸	和気 裕	横内 恒樹	
リザルトマネージャー …… 船戸 進 (MSP)	MC ……	小坂 都		横山 保司	森本 浩平	峰 信介	
本部進行長 …… 小谷 徹	入場管理 …… 西 英樹	海田 剛司	加藤 美津子	青山 良蔵	千種 有綱	齋藤 祐樹	
進行長 …… 増田 純平		斉藤 由佳里	爲久 航大	手塚 聖	西 佳史	速川 知宏	長谷山 淳
副進行長 …… 西村 毅					今井 誠	向平 正美	

■ 後援各社 (順不同・敬称略)

和歌山県、湯浅町、湯浅町観光協会、和歌山県オートバイ協議会、一般財団法人和歌山県自動車整備振興会

■ ご協賛各社 (順不同・敬称略)

株式会社ダンロップタイヤ/株式会社ミタニ/有限会社エトスデザイン/ヤマハ発動機販売株式会社/株式会社ヴィクトリー
 /ヤマハ発動機株式会社/株式会社ホンダモーターサイクルジャパン/AUTOTECHNIC JAPAN/株式会社力造ばわあ
 くらふと/SHERCO & SCORPA JAPAN/IRC 井上ゴム工業株式会社/ベータモータージャパン/株式会社トライボ
 ジャパン/寅吉一家

黒山健一、13年ぶりのタイトルに王手がかかるか。 若武者、氏川政哉が一矢を報いるのか。 国際A級、国際B級の大接戦のタイトル争い、 レディースクラスのトップ争いも興味津々。

IAS 国際A級スーパー 来週CTJが最終戦

勝率 5 割の黒山健一とヤマハTY-E
ライバルはチームメイトの氏川政哉、そして野崎史高に絞られている。

今シーズンの勝利者は4名。うち、タイトル連覇を続けていた小川友幸は、第4戦の負傷で欠場中。残る3人は、いずれもヤマハTY-Eに乗る電動ライダーだ。黒山健一、氏川政哉、野崎史高。ランキングもこの3人が上位3位を占めている。今年は電動マシンによるIASでの初めてのタイ

トル獲得が決まっている。

現実的には、タイトル争いは黒山と氏川の一騎打ちの様相だ。二人のポイント差は17ポイント。優勝して与えられるのが25ポイントだから、油断はできないもののかなりの大差だ。今シーズン序盤までTY-Eに乗る黒山は、なにをしても勝てないと半ば

あきらめぎみだった。しかし今、うまい、強い、負けない黒山がいる。残り2戦、黒山はタイトル獲得に向けて安定した結果を目指すのか、あくまで勝ちにこだわるのか。

タイトル争いから3年目、若い氏川の若さあふれる走りは、ベテラン勢の中でひときわ光る。その結束や、いかに！

IA 国際A級 最終戦

ルーキーとベテランがしのぎを削る国際A級。
タイトル争いは1ポイントの攻防。

タイトル争いの二人、高橋寛冴と平田貴裕は、ともに今シーズン2勝。6戦を終えて、両者のポイント差はたったの1ポイントとなった。とにかくライバルより上位でゴールすることが、タイトル獲得につながる。

高橋は初めて経験するIAチャンピオン

獲得劇になるが、実は平田もIAタイトル獲得は未経験。初めてのタイトル獲得に向けて、二人がどこまで平常心を保って戦えるかも気になるところ。

黒山太陽、永久保圭の13歳コンビの活躍も、また興味深い。



若い高橋寛冴(左)、ベテランの平田貴裕。マシンはシェルコとスコルパ。しかし実は、両車はほぼ同じマシンなのだ。

LTR レディース 最終戦

日本女子の最高峰チャンピオンシップ。
中川瑠菜に続くレディースは誰だ？

ここまで連戦連勝の中川瑠菜は、第6戦で自身初のシリーズチャンピオンを決定した。最終戦では、全戦優勝の大目標に向けて気合いを入れる。さらに強くなった中川瑠菜の有終の美を期待したい。

結果として中川の連勝が続いてはいる

が、ここまで勝利があやぶまれた大会もあった。ベテランとなった小玉絵里加や、中川とはうまさのタイプが異なる若手の兼田歩佳、そして伸び代無限大の寺澤心結らが、中川の連勝を阻む立役者となるはず。最終戦の順位争いは、おおいに楽しみだ。



チャンピオンを決めている中川瑠菜。本人は自分の弱さを認めているも、そのテクニックは折り紙付き。

IB 国際B級 最終戦

10代選手のトップ争い、
そして緊迫のチャンピオン争い。

ランキングトップ3はいずれも10代選手が並んでいる。将来が楽しみだが、今年のチャンピオンの行方がまず気になる。

計算上は3人ともにタイトルの可能性があるも、現実的にはランキングトップの寺澤迪志(101ポイント14歳)と木村倭(95

ポイント16歳)の二人が争いの主役。木村は世界選手権参戦で2戦を休みながら、3勝して寺澤を追いつめてきた。

寺澤は、2勝したところで負傷、第6戦を欠場し、最終戦参戦も微妙。参戦して2位に入れば寺澤の自力チャンピオン確定だ。



現在ランキングトップの寺澤迪志(左)と、6ポイント差で寺澤を追いつめる木村倭。



2025 全日本トライアル選手権 第7戦 和歌山・湯浅大会

ライダープロフィール

国際A級スーパー

International A Super Class

1

小川 友幸

Tomoyuki OGAWA / Honda



休場

デモやスクール、バイクでの災害支援、動画配信と各方面に大活躍の三重県四日市出身。12 連覇 V14、48 歳での最年長勝利記録も保持するも、7 月の第 4 戦で負傷、手術を受け療養中。全日本勝利数は 58 勝を数える。

2

黒山 健一

Kenichi KUROYAMA / YAMAHA



11 回の全日本タイトルホルダー。日本人初の世界選手権勝利者となったレジェンド。電動マシンでの全日本挑戦 3 年目、第 3 戦 TY-E での初勝利し第 4 戦、第 6 でも勝利して全日本 96 勝。兵庫県川西市出身の 47 歳。

3

氏川 政哉

Seiya UJIKAWA / YAMAHA



三重県四日市出身の 22 歳。自転車、TRGC、IB、IA とチャンピオンを総なめ、2018 年から IAS、2024 年からヤマハ TY-E に乗り、IAS での EV 初勝利をあげ、これまでの 7 勝のうち EV で 3 勝している EV 世代の先兵。

4

小川 毅士

Tsuyoshi OGAWA / Beta



全日本勝利経験のあるひとりで、トップ争いに欠かせぬギョーラ。卓越した技術が光る 38 歳。茨城県オフロードパーク SHIRAI の管理人でもある。2 連勝したトライアル・デ・ナシオン日本代表のメンバー。

6

柴田 暁

Akira SHIBATA / TRRS



IAS 唯一の TRRS 乗りも 4 年目になる。頂点を目指しつつも、大会やスクールの主催にも積極的に取り組む 36 歳の大阪人。今シーズン、歯車が噛みあわずにいたが、徐々にペースを取り戻している。

7

武田 呼人

Yohito TAKEDA / Honda



2019 年 IA チャンピオン。3 年間のスペイン修業を経て、自身初めての IAS シーズンは表彰台にも乗った。シーズンオフにひさの手術も受けたが、今年は心機一転 Honda に乗る三重県多気町出身の 23 歳。

8

野崎 史高

Fumitaka NOZAKI / YAMAHA



自転車、2002 FIM ジュニアカップ、全日本 IA とタイトルを獲得。昨年この大会でひざを負傷シーズン後半を休むも、第 3 戦もてぎでは 3 位表彰台を獲得した。全日本勝利は 11 勝。埼玉県小川町出身、42 歳。

9

久岡 孝二

Koji HISAOKA / Honda



Honda に乗り換えての戦いも 4 年目の 2016 年 IA チャンピオン。うまざともろさも持ち、苦戦すること多かつたが、今年第 2 戦で自身最上位となる 3 位表彰台を獲得した。岐阜出身 25 歳。

11

武井 誠也

Masaya TAKEI / Beta



2018 年 IA チャンピオン。IAS 昇格後はランキング 10 位以内を守り、SS 常連の全日本のレギュラーメンバー。現在までの最上位は 7 位。山梨出身の 28 歳は、今年はマシンを乗り換えて、さらに上位を狙う。

12

田中 善弘

Yoshihiro TANAKA / Honda



しばしの休場から IAS に復帰した石川県の 49 歳が、トップ 10 の記録を残した。IA では 2 度のチャンピオンを獲得。IB 時代には藤波貴久を破った実績もある。小川友幸とは同年代同期のチームメイトだった。

13

岡村 将敏

Masatoshi OKAMURA / Sherco



IAS 最年長、栃木県出身 50 歳。茨城県真壁トライアルランドを拠点に、若手や入門ライダーの育成に尽力している。2015 年 IA チャンピオン。関東シェルコライダーの筆頭株として、若手に負けじとがんばる。

15

浦山 瑞希

Mizuki URAYAMA / Honda



2023 年、IA ランキング 3 位を得て IAS に進出してきた山形県出身の 17 歳。2024 年は初めての IAS 参戦で難セクションに挑み、7 戦中 3 戦でポイントを獲得、ランキング 15 位。開幕戦では 11 位に入った。

16

磯谷 玲

Akira ISOGAYA / Beta



静岡で小学校の先生を務める 29 歳。IAS 昇格 8 年目。そのトライアルスタイルは独特で見ていて楽しい。2024 年は負傷で欠場が続いたが、元気に復帰。父、姉、弟と一家まるごとトライアルライダー。

17

平田 雅裕

Masahiro HIRATA / Scorpa



平田兄弟の年子の兄で、2006 年 IB チャンピオンで 2018 年から IAS を走っている。愛知県出身 38 歳。今シーズンは負傷もあってまだ本来の実力を発揮しきれていない。第 7 戦では本格始動なるか。

18

濱邊 伶

Rei HAMABE / Scorpa



2022、2024 年に IAS を走り、いったん現役を退いたが、第 5 戦で久々に戦線復帰、13 位に入ってポイントを獲得した。2023 年第 5 戦で 10 位となり SS に進出した実績あり。九州長崎出身の 25 歳。

20

磯谷 郁

Kaoru ISOGAYA / Beta



小学生時代から兄である #16 磯谷玲のアシスタントとして全日本で活動、トライアルとともに育った。2022 年から IAS を走り、2023 年には SS にも進出した 23 歳。今シーズンは 12 位が最高位。

22

宮澤 陽斗

Haruto MIYAZAWA / Beta



2017 年 TRGC 優勝、2019 年から IA を走った。大学生時代の IA 参戦で着実に実力をつけ、2024 年 IA ランキング 2 位で IAS 入り。第 3 戦、第 6 戦で SS に進出。その実力を示した。茨城県出身 21 歳。

国際A級 International A Class

1

平田 貴裕

Takahiro HIRATA / Scorpa

IASでの負傷から2024年にIAに復帰、ランキング3位となった愛知県の37歳。2006年IBチャンピオン、今年はもうひとつタイトルをコレクションに加えるべく、ランキング2位から最後の勝負に挑む。



3

小野 貴史

Takashi ONO / Honda

ATJレーシング所属で仙台の名門、クルーズ所属でもある宮城県の46歳。藤波貴久、小川友幸、黒山健一が腕を磨いたブラック団出身。2024年ランキング5位。2025年第2戦で優勝。現在のランキングは3位。



2

砂田 真彦

Masahiko SUNADA / Honda

東京出身の41歳のIAS。栃木のATJレーシングでトライアル推進の立場に身を置き、若手の育成や普及活動にも尽力する。2024年最終戦では優勝もしている。ランキングは現在7位につけている。



4

本多 元治

Motoharu HONDA / Honda

1991年IB、2001年IAチャンピオン、2002年にIASを走った後、IAにスポット参戦して優勝争いする職人。今シーズンは未勝利でランキング8位。埼玉のオラガバレーでトライアル先生業にも忙しい51歳。



6

中里 侑

Yu NAKAZATO / TRRS

2014年から国際A級を走る栃木県出身 28歳。2011年TRGC優勝。IA最上位は3位。今シーズンも第4戦で3位に入った。まだまだ上位を目指す実力を秘めている。現在はランキング4位につける。



7

高橋 寛冴

Hiroki TAKAHASHI / Sherco

15歳で選手権活動開始、16歳でTRGC2位、17歳でIB3位と急成長。2021年、18歳からIA。開幕戦、第3戦で勝利し、現在ランキングトップにつける。今年はSSDTにも挑戦した神奈川県出身の22歳。



8

村田 慎示

Shinji MURATA / Honda

1996年のIA昇格以来、全日本参戦を続ける三重県出身の大ベテラン。2021年IAチャンピオンで2022年はIASを走り、2023年から再びIAへ参戦。息子もトライアルIAの51歳。現在ランキング9位。



9

尾藤 正則

Masanori BITO / Sherco

岡山県出身の52歳。1997年にIA昇格、デビュー年にランキング10位となり才能を開花させた。以後、20年強にわたってIA中堅クラスとして活躍を続ける第4戦で8位入賞、現在のランキングは13位。

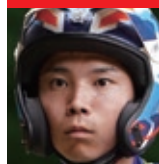


13

小椋 陽

Haru OGURA / Sherco

岡山県出身の22歳。2022年に全日本デビュー、IBランキング2位でIAに昇格。IAではデビューイヤーの2023年に広島・三次灰塚で12位となり、第6戦宮城・SUGOでは初の5位入賞を果たした。



15

黒山 太陽

Tao KUROYAMA / Sherco

兄ふたり、父、叔父さん、お爺さんがみんなIA。弱冠13歳ながら、選手権に参戦を開始して4年でIA昇格を決めた。今年はIA3年目、2025年は第6戦で3位と実力上昇中。ランキングは5位につけている。



21

小野田 理智

Masanori ONODA / Sherco

トライアルバイク歴40年。89年14歳でIB昇格し、94年19歳でIAに昇格。一時活動を休みして08年IBチャンピオン。以後、IAに参戦を続け、現在ランキング10位。息子もトライアルIAの51歳。



02

永久保 圭

Kei NAGAKUBO / Beta

ジュニアライセンスから一足飛びにIB昇格、IB2年目でIAに昇格した天才13歳。静岡県出身。元IASの恭平を父とする、トライアル一家に育つ。第2戦で3位表彰台に上る大金星、現在ランキング6位。



レディース Ladies Trial Class

2

中川 瑠菜

Runa NAKAGAWA / Beta



2023年にIB昇格を決め、今年は全勝でのレディースチャンピオンを目標とした愛知県出身の大学生。開幕6連勝の負けなしで、すでに今シーズンのチャンピオンを決めている。最終戦で全勝を決められるか。

4

小玉 絵里加

Erika KODAMA / TRRS



創設前からレディーストライアルの普及に尽力したこのクラスの牽引役にして、今シーズンもランキング2位につける。活躍の場は2輪のみならず非常に広い。2020年近畿選手権でIBに昇格。奈良県出身。

10

兼田 歩佳

Honoka KANEDA / TRRS



全日本レディースクラス参戦2シーズン目。昨シーズンに多くの教訓を得て、2025年は一気に表彰台へとコマを進め、ランキング2位争い中。地元近畿選手権では、国内A級チャンピオンを決めている。

国際B級 International B Class

3

寺澤 迪志

Yushi TERAZAWA / Beta

14歳の成長株。全日本は2年目で成績も尻上がりで現在ランキングトップ。練習中の負傷で第6戦SUGOは欠場を余儀なくされている。愛知県出身。元IASのTRProduct代表、寺澤慎也の長男。



37

木村 倭

Yamato KIMURA / Sherco

2024年GC優勝でIB昇格。開幕戦2位、第2戦優勝を果たしつつ、世界選手権T3クラスに参戦してポイントを獲得した。IA木村大輔が父、初代全日本チャンピオン木村治男が祖父の16歳。現在、ランキング2位。



49

岡 直樹

Naoki OKA / Beta

NBでの参戦開始から1年ちょっと。2024年GC3位でIB昇格、13歳なりたてのルーキーが、全日本初出場でIB勝利と、鮮烈なデビューウとなった。群馬県出身。現在、ランキング3位。



全日本を走る多種のトライアルバイクのこと
どこまで知っていますか？

トライアルバイクの 基礎知識



YAMAHA TY-E 3.0

日本



ヤマハが全精力を挙げて開発中の電動マシン。その名が示す通り第3世代で、機械式クラッチとトランスミッションを装備している。チェンジペダルはないので、ミッションのない2.2と大きな変化は見いだせないかもしれないが、すべて別物だという。それでもTY-E 2.2の戦闘力はいまだに高く、野崎史高によって好結果を出している。この3.0には黒山健一と氏川政哉の二人が乗って、ランキングトップ争いを展開中。



Honda RTL

日本



2005年に登場して以来、基本的に同じユニットを使いながら、着実な進歩を刻んでいる名車。別ブランドでモンテッサがあり、中身は同一。モンテッサは輸入車でRTLはHRCが市販している。これとは別に、小川友幸（休場中）と武田呼人が乗るマシンは世界チャンピオンのトニー・ボウらが乗るファクトリーマシンそのもの。点火プラグがふたつ装着されている、似て非なる高嶺の花の貴重なマシンだ。



Beta EVO 2T

イタリア



モンテッサと並ぶ老舗トライアルメーカー。世界ではJ・タレス、D・ランプキン。日本では成田匠、藤波貴久、黒山健一がタイトルを獲得している。トレッキングなどに高評価のスタンダードとレース用のファクトリーとあり、排気量も125、200、250、300 いろいろある。



TTRS ONE RR

スペイン



J・タレスが興した新鋭メーカーだが、早くにセルスタートを採用しシェアを広げた。伝統的2ストロークエンジンに剛性の高いアルミフレームを組み合わせる。125、250、300 がありそれぞれの特性に愛好者あり。大きなタンクとシートを装備したバージョンもある。



Sherco ST-F factory

フランス



創業して四半世紀をすぎ、フューエルインジェクションを装備してさらなるステップに進む。過去にはさまざまなトライが目引いたが、現在のマシンは堅実なつくりを守る。スコルバは、もともと同じ代表者によって創業された別ブランドだが、色以外はほぼ同じだ。



GASGAS TXT GP

スペイン



1974年創業の、トライアルでは老舗。J・タレスのタイトル獲得以来、その性能には定評がある。しかし安定した経営はむずかしく、現在はKTMのブランドとしてトライアルの伝統を守っている。4セットのギヤで6速ギヤを動かすなどの発想は画期的だった。



Vertigo NITRO WORKS

スペイン



フューエルインジェクション（FI）、エンジン上面にエアクリーナー、トラスフレームという意欲的構成で登場した後発メーカー。多くのトップライダーが乗って、性能に磨きがかけてきた。FIを採用したマシンは初ではないが、FIをかたにしたのはこのマシンだ。



Erectric Motion

フランス



元スコルバ社長が興した電動専門メーカー。写真はトランスミッション装備のFACTOReでEMの三世代目のマシンとなる。今回の全日本に参戦しているマシンは二世代目のEPURE。小回りの利いた開発が小さなこのメーカーの大きな強みになっている。

現在のポイントランキング(第6戦宮城・SUGO大会終了時)

IAS 国際A級スーパー																	
順位	ゼッケン	選手	マシン	チーム名	R1 愛知・岡崎		R2 大分・玖珠		R3 もてぎ		R4 北海道・和寒		R5 広島・三次灰塚		R6 宮城・SUGO		R6までの 合計獲得 ポイント
					順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	
1	2	黒山 健一	ヤマハTY-E 3.0	Yamaha Factory Racing Team	2	20	2	20	1	25	1	25	3	16	1	25	131
2	3	氏川 政哉	ヤマハTY-E 3.0	Yamaha Factory Racing Team	3	16	1	25	4	13	2	20	2	20	2	20	114
3	8	野崎 史高	ヤマハTY-E 2.2	Team NOZAKI YAMALUBE YAMAHA	4	13	5	11	3	16	5	11	1	25	5	11	87
4	4	小川 毅士	ベータEVO 2T	Wise Beta Racing	5	11	4	13	6	10	4	13	4	13	3	16	76
5	6	柴田 暁	TRRS ONE RR	TEAM TRRS & NILS OIL	8	8	9	7	5	11	3	16	6	10	7	9	61
6	1	小川 友幸	ホンダRTL301RR	TEAM MITANI Honda	1	25	6	10	2	20	11	5	-	-	-	-	60
7	9	久岡 孝二	ホンダRTL301RR	HRCクラブMITANI	10	6	3	16	7	9	6	10	7	9	6	10	60
8	7	武田 呼人	ホンダRTL301RR	TEAM MITANI Honda	6	10	7	9	8	8	7	9	5	11	8	8	55
9	12	田中 善弘	ホンダRTL301RR	HRCクラブはくろみとホンダドリーム八尾	7	9	8	8	9	7	15	1	8	8	13	3	36
10	11	武井 誠也	ベータEVO 2T	Finemotorschool&swm&Beta	9	7	10	6	12	4	9	7	9	7	14	2	33
11	10	黒山 陣	シェルコST-125/300	Sherco Japan	-	-	-	-	-	-	8	8	-	-	4	13	21
12	14	野本 佳章	ベータEVO 2T	モトベント & BETA	-	-	11	5	11	5	10	6	-	-	11	5	21
13	16	磯谷 玲	ベータEvo2T	Beta TRProduct	14	2	16	0	14	2	12	4	11	5	9	7	20
14	22	宮澤 陽斗	ベータEvo2T	Wise Beta Racing	16	0	13	3	10	6	R	-	16	0	10	6	15
15	15	浦山 瑞希	ホンダRTL301RR	HRCクラブMITANI & 荘内	11	5	14	2	17	0	13	3	12	4	17	0	14
16	13	岡村 将敏	シェルコSTR	TEAM TOPDOGS	13	3	17	0	13	3	16	0	10	6	15	1	13
17	17	平田 雅裕	スokolバSC 300	チームエクセル	12	4	15	1	15	1	14	2	15	1	12	4	13
18	20	渡辺 郁	ベータEvo2T	Beta TRProduct	15	1	12	4	16	0	17	0	14	2	16	0	7
19	18	濱邊 伶	スokolバSCF	東吉一家	-	-	-	-	-	-	-	-	13	3	-	-	3

IA 国際A級																
順位	ゼッケン	選手	マシン	R1		R2		R3		R4		R5		R6		R6 までの 合計獲得 ポイント
				順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	
1	7	高橋 寛牙	シェルコ	1	25	6	10	1	25	2	20	2	20	2	20	120
2	1	平田 貴裕	スokolバ	4	13	2	20	2	20	2	20	1	25	3	16	125
3	3	小野 貴史	ホンダ	3	16	1	25	4	13	6	10	6	10	8	8	82
4	6	中里 侑	TRRS	6	10	4	13	15	1	3	16	7	9	4	13	62
5	15	黒山 太陽	シェルコ	8	8	5	11	10	6	5	11	11	5	3	16	57
6	02	永久保 圭	ベータ	12	4	3	16	8	8	4	13	10	6	9	7	54
7	2	砂田 真彦	ホンダ	9	7	7	9	5	11	7	9	5	11	10	6	51
8	4	本多 元治	ホンダ	2	20	-	-	3	16	-	-	4	13	-	-	49
9	8	村田 慎示	ホンダ	5	11	8	8	6	10	-	-	12	4	6	10	43
10	21	小野田 理智	シェルコ	7	9	11	5	17	0	11	5	13	3	12	4	26
11	16	山本 直樹	シェルコ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	25
12	13	小椋 陽	シェルコ	18	0	13	3	13	3	-	-	8	8	5	11	25
13	9	尾藤 正則	シェルコ	R	-	16	0	9	7	8	8	9	7	14	2	24
14	18	森岡 慎哉	ホンダ	-	-	-	-	7	9	-	-	-	-	7	9	18
15	14	高橋 健啓	ホンダ	10	6	-	-	-	-	9	7	-	-	15	1	14
16	17	小谷 徹	ホンダ	-	-	7	9	12	4	-	-	-	-	-	-	13
17	33	村田 隼	ヴェルティゴ	13	3	10	6	23	0	13	3	-	-	-	-	12
18	34	鈴木 克敏	ホンダ	19	0	15	1	11	5	12	4	14	2	17	0	12
19	03	陳 文慰	ホンダ	16	0	14	2	20	0	10	6	15	1	19	0	9
20	12	坂井 翔	TRRS	15	1	12	4	12	R	-	-	-	-	-	-	7
21	32	神長 龍平	シェルコ	-	-	-	-	19	0	16	0	16	0	11	5	5
22	43	粕谷 直樹	モンテッサ	11	5	-	-	-	-	-	-	-	-	20	0	5
23	10	木下 裕喜	ベータ	14	2	-	-	18	0	-	-	-	-	13	3	5
24	54	小野田 達希	ホンダ	31	0	-	-	26	0	14	2	25	0	-	-	2
25	19	倉持 晃人	ガスガス	22	0	-	-	16	0	15	1	-	-	16	0	1

LTR レディース																
順位	ゼッケン	選手	マシン	R1		R2		R3		R4		R5		R6		R6までの 合計獲得 ポイント
				順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	
1	2	中川 瑠菜	ベータ	1	25	1	25	1	25	1	25	1	25	1	25	150
2	4	小玉 結里加	TRRS	2	20	3	16	2	20	3	16	4	13	2	20	105
3	10	兼田 歩佳	TRRS	3	16	2	20	5	11	2	20	2	20	4	13	100
4	5	齋藤 由美	ベータ	4	13	5	11	4	13	4	13	-	-	5	11	61
5	13	寺澤 心結	ベータ	5	11	-	-	3	16	-	-	3	16	3	16	59
6	6	寺田 智恵子	TRRS	6	10	-	-	8	8	-	-	5	11	-	-	29
7	7	中澤 瑛真	ベータ	7	9	-	-	7	9	-	-	-	-	6	10	28
8	3	乃々穂 玲奈	TRRS	R	-	4	13	6	10	-	-	-	-	-	-	23
9	12	清水 さやか	ホンダ	8	8	-	-	9	7	-	-	-	-	-	-	15
10	9	木村 亜紀	TRRS	-	-	-	-	-	-	5	11	-	-	-	-	11

IB 国際B級																
順位	ゼッケン	選手	マシン	R1		R2		R3		R4		R5		R6		R6までの 合計獲得 ポイント
				順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	
1	3	寺澤 進志	ベータ	5	11	2	20	1	25	2	20	1	25	-	-	101
2	37	木村 優	シェルコ	2	20	1	25	-	-	1	25	-	-	1	25	95
3	49	岡 直樹	ベータ	1	25	18	0	-	-	4	13	2	20	2	20	78
4	2	小倉 功太郎	ホンダ	7	9	10	6	10	3	16	8	8	3	16	65	
5	1	大橋 千明	モンテッサ	6	10	9	7	11	5	6	10	4	13	5	11	56
6	4	西村 健志	TRRS	15	1	8	8	3	16	-	-	-	9	7	7	41
7	5	林 大作	TRRS	12	4	3	16	-	-	-	-	3	16	-	-	36
8	106	大内 朋幸	ヴェルティゴ	-	-	-	-	2	20	-	-	-	-	6	10	30
9	58	青山 宏	ホンダ	9	7	4	13	33	0	-	-	19	0	8	8	28
10	28	関口 匠	モンテッサ	-	-	-	-	4	13	5	11	-	-	13	3	27
11	89	山口 太一	シェルコ	3	16	-	-	8	8	-	-	-	-	26	0	24
12	67	鈴木 崇史	ベータ	11	5	6	10	23	0	8	8	28	0	-	-	23
13	42	袋井 樹介	シェルコ	24	0	-	-	9	7	9	7	-	-	9	7	21
14	20	西 宏次	モンテッサ	42	0	7	9	7	9	-	-	23	0	-	-	18
15	24	中村 雄樹	ガスガ	8	8	-	-	17	0	-	-	11	5	11	5	18
16	12	天田 昇平	TRRS	14	2	-	-	12	4	-	-	10	6	10	6	18
17	6	長谷川一樹	ベータ	20	0	-	-	-	-	-	-	-	-	4	13	13
18	17	元吉 裕一	ホンダ	4	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
19	98	梶山 政登	シェルコ	-	-	23	0	5	11	-	-	15	1	-	-	12
20	27	甲斐 秀人	ホンダ	-	-	-	-	-	-	-	-	5	11	-	-	11
21	71	西澤 明人	ホンダ	46	0	5	11	50	0	-	-	42	0	27	0	11
22	133	上富浦 明男	ベータ	-	-	-	-	-	-	-	-	6	10	-	-	10
23	41	八木 修身	TRRS	31	0	27	0	39	0	-	-	7	9	16	0	9
24	11	栗原 賢司	ホンダ	30	0	-	-	-	-	7	9	20	0	22	0	9
25	64	田中 聖志	ベータ	47	0	13	3	38	0	11	5	36	0	41	0	8
26	108	三瓶 宏和	ベータ	-	-	-	-	13	3	-	-	-	-	12	4	7
27	124	渡辺 洋輔	ガスガ	-	-	-	-	-	-	10	6	-	-	-	-	6
28	15	三好 弘祐	ガスガ	28	0	19	0	10	6	-	-	22	0	-	-	6
29	51	三好一也	TRRS	10	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
30	83	長谷川 翔馬	ホンダ	38	0	16	0	22	0	14	2	12	4	18	0	6
31	7	米澤 健	ホンダ	R	-	11	5	28	0	-	-	-	-	-	-	5
32	16	藤川 一夫	ベータ	-	-	-	-	-	-	12	4	16	0	29	0	4
33	103	島田 武男	TRRS	-	-	12	4	-	-	-	-	-	-	-	-	4
34	101	坂井 結太	シェルコ	-	-	15	1	18	0	-	-	13	3	19	0	4
35	21	奥田 欽哉	TRRS	53	0	22	0	14	2	-	-	14	2	24	0	4
36	46	武内 祐徳	TRRS	39	0	-	-	48	0	13	3	-	-	19	0	3
37	73	山下 伸	スコルパ	13	3	-	-	35	0	16	0	-	-	21	0	3
38	142	岩田 悠	ガスガ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	2	2
39	10	後藤 研一	ガスガ	-	-	14	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
40	81	前田 将樹	ヤマハ	25	0	26	0	16	0	-	-	30	0	15	1	1
41	33	兼平 隼人	ホンダ	58	0	-	-	-	-	15	1	-	-	-	-	1
42	117	宮川 崇	スコルパ	-	-	-	-	15	1	-	-	-	-	-	-	1

エントリーリスト

IAS

国際A級 スーパー

10セクション×2ラップ (持ち時間:4時間30分)+SS×2セクション

セクション	選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
2	黒山 健一	クロヤマケンイチ	兵庫	Yamaha Factory Racing Team	YAMAHA	TY-E 3.0	黒山 陸一 9:55
3	氏川 政哉	ウジカワセイヤ	三重	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YAMAHA	TY-E 3.0	田中 裕人 9:54
4	小川 毅士	オガワツヨシ	茨城	Wise Beta Racing	Beta	Evo 2T	山崎 頌太 9:52
6	柴田 暁	シバタアキラ	大阪	TEAM TRRS & NILS OIL		TRRS 300 i	吉野 昌宏 9:51
7	武田 呼人	タケダヨヒト	三重	TEAM MITANI Honda	Honda	RTL300RR	加賀 国光 9:49
8	野崎 史高	ノザキフミタカ	埼玉	Team NOZAKI YAMALUBE YAMAHA	YAMAHA	TY-E 2.2	関口 康太 9:53
9	久岡 孝二	ヒサオカコウジ	岐阜	HRC クラブ MITANI	Honda	RTL301RR	久岡 誠二 9:50
10	黒山 陣	クロヤマジン	兵庫	ShercoJapan	SHERCO	25年 300ST	黒山 二郎 9:46
11	武井 誠也	タケイマサヤ	埼玉	FINE&SWM&BETA	Beta	Evo 2T	武井 明信 9:47
12	田中 善弘	タナカヨシヒロ	石川	HRC クラブばわあくらふと & ホンダドリーム八尾	Honda	RTL301RR	松谷 実 9:48
13	岡村 将敏	オカムラマサシ	栃木	TEAM TOPDOGS	SHERCO	ST	高山 和広 9:42
15	浦山 瑞希	ウラヤマミズキ	山形	HRC クラブ MITANI & 荘内	Honda	RTL301RR	浦山 和巳 9:43
16	磯谷 玲	イソガヤアキラ	静岡	Beta TRProduct	Beta	Evo 2T	磯谷 豊 9:45
17	平田 雅裕	ヒラタマサヒロ	愛知	チームエクセル	SCORPA	SC-F300	平田 篤 9:41
18	濱邊 伶	ハマベレイ	長崎	寅吉一家	SCORPA	SC-F	濱邊 宏昭 9:39
20	磯谷 郁	イソガヤカオル	静岡	Beta TRProduct	Beta	Evo 2T	小林 諒平 9:40
22	宮澤 陽斗	ミヤザワハルト	茨城	Wise Beta Racing	Beta	Evo 2T	宮澤 富士夫 9:44

IA

国際A級

10セクション×2ラップ (持ち時間:5時間)

セクション	選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
1	平田 貴裕	ヒラタタカヒロ	愛知	チーム エクセル	SCORPA	SC300FACTORY	8:54
2	砂田 真彦	スナダマサヒロ	栃木	ATJ Racing & HRC クラブ Cruise	Honda	RTL301RR	8:49
3	小野 貴史	オノ タカシ	栃木	ATJ Racing & HRC クラブ Cruise	Honda	RTL301RR	竹屋 健二 8:53
4	本多 元治	ホンダモトハル	埼玉	Fine&OragaValleyTrials	Honda	RTL301RR	8:48
6	中里 侑	ナカザトユウ	栃木	TEAM NAMITA&NAKAZATO	TRRS	ONE RR	西賀 順一郎 8:52
7	高橋 寛牙	タカハシヒロキ	神奈川	ShercoJapan	SHERCO	ST-F	高橋 孝一 8:55
8	村田 慎示	ムラタシンジ	三重	HRC クラブ MITANI	Honda	RTL260R	上田 万法 8:47
9	尾藤 正則	ビトウマサノリ	岡山	club MWM	SHERCO	ST-F300 FACTORY	8:44
13	小椋 陽	オグラハル	岡山	Club MWM	SHERCO	ST-F300 FACTORY	8:45
15	黒山 太陽	クロヤマタオ	兵庫	ShercoJapan	SHERCO	25年 Sherco ST-250	滝口 輝 8:51
21	小野田 理智	オノダマサノリ	千葉	SHERCOJAPAN & MTO-2	SHERCO	ST-F	8:46
23	小沼 侑暉	オヌマユウキ	静岡	YMTC × IRC	EM	EPURE COMP	浅野 大輔 8:39
24	西 和陽	ニシカズアキ	鹿児島	CLUB MWM	Montesa	COTA301	8:38
02	永久保 圭	ナガボケイ	静岡	TEAMBIGBOX BETA	Beta	Evo 2T	永久保 恭平 8:50
03	陳 文懋	チェンウェンマオ	大阪	HRC クラブばわあくらふと & HondaDream 八尾	Honda	RTL301RR	前窪 郁哉 8:41
04	袋井 就介	フクロイシュウスケ	神奈川	IRC タイヤ	EM	Epure Race	8:37
05	田上 拓	タノウエタク	埼玉	白井 HED トライアル部 & 福オレンジファーム	Montesa	COTA301RR	8:36
31	小谷 一貴	コタニカズキ	京都	モッツ & アズーロ	Honda	RTL301R	川崎 雅久 8:35
32	神長 叡摩	カミナガエマ	栃木	TEAM TOP DOGS	SHERCO	ST250	神長 利行 8:40
33	村田 隼	ムラタハヤト	三重	VERTIGOWITHMITANI	Vertigo	NITRO 2.5	南山 敏宏 8:43
34	鈴木 克敏	スズキカツシ	神奈川	HRC クラブ関東 SW まるやま	Honda	RTL300R	鈴木 美雄 8:42
36	佐伯 竜	サエキリュウ	北海道	mxbuild with iRC	Beta	Evo 2T Factory	8:32
39	喜屋武 蔵人	キヤタケクロウ	神奈川	OragaValleyTRIALS	TRRS	GOLD	加藤 里沙 8:29
40	小泉 瞬	コイズミシュン	茨城	HRC クラブ関東 SW まるやま with ネモトスポーツ	Honda	RTL260R	小泉 清隆 8:28
41	中村 康平	ナカムラコウヘイ	愛知	Club GEOMAX	TRRS	ONE 300	8:25
42	本田 隆史	ホンダタカシ	大阪	t2y & ユナイテッドオイルジャパン	GASGAS	TXT-PRO	本田 達也 8:24
44	吉本 由輝	ヨシモトユウキ	静岡	VICTORY	YAMAHA	TY250Z	8:34
46	藤堂 慎也	トウドウシンヤ	兵庫	ばわあくらふと	TRRS	2025	辻 史郎 8:27
47	小原 諄也	コハラジュンヤ	千葉	victory	YAMAHA	TYS250FI	金子 健斗 8:31
48	中村 道貴	ナカムラマサタカ	埼玉	TEAM TOPDOGS	SHERCO	ST-R300 RAGA	8:23

2025 全日本トライアル選手権 第7戦 和歌山・湯浅大会

ゼッケン 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
49 伊藤 紀夫	イトウ ノリオ	愛知 エクセル	GASGAS	GP300		8:22
51 武中 裕輝	タケナカ ユウキ	岡山 club MWM	SHERCO	Sherco 300		8:26
52 杉木 直志	スギキ ナオシ	京都 チームアズーロ	SHERCO	ST300		8:21
53 川添 蒼太	カワソエ ソウタ	三重 VELTIGO with MITANI	Vertigo	NITRO		8:33
55 松井 宏憲	マツイ ヒロノリ	東京 oragaValleyTRIALS-DEMEKIN	SHERCO	STF300		8:30
64 坂井 裕輔	サカイ ユウスケ	長崎 TEAM RIDE MAGIC		TRS TRI 300	霜野 健一	8:20
65 田中 裕大	タナカ ユウダイ	三重 TEAM MITANI	Vertigo	NITRO		8:19
66 石黒 剛士	イシグロ ツヨシ	静岡 TR プロダクト	EM	VPXTC2017R		8:18
67 宮崎 俊	ミヤザキ スグル	大阪 TEAM OPMC	TRRS	TRRS300RR		8:17

LTR

レディース

10セクション×2ラップ (持ち時間:5時間)

ゼッケン 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
2 中川 瑠菜	ナカガワ ルナ	愛知 Wise Beta Racing	Beta	Evo 2T	中川 芳治	8:16
4 小玉 絵里加	コタマ エリカ	奈良 チームばわあくくらふと		TRRS ONE RR	荒木 隆俊	8:15
5 齋藤 由美	サイトウ ユミ	東京	Beta	Evo 2T		8:13
6 寺田 智恵子	テラダ チエコ	愛知	TRRS	RR	寺田 太郎	8:11
7 中澤 瑛真	ナカザワ エマ	東京 Team SHIRAI & Skill up	Beta	Evo 2T	中西 公彦	8:10
10 兼田 歩佳	カナダ ホノカ	奈良 Team そらしど	TRRS	RAGARACING-E250	兼田 賢治	8:14
12 清水 さやか	シミズ サヤカ	長野 team そらしど	Honda	RTL260R		8:09
13 寺澤 心結	テラザワ ミユ	愛知 Team Beta TRproduct		Evo 2T 125	山森 あゆ菜	8:12

IB

国際B級

10セクション×2ラップ (持ち時間:5時間)

ゼッケン 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
1 大櫃 千明	オオビツチ アキ	愛知 知多トライアルクラブ	Montesa	COTA301RR		8:06
2 小倉 功太郎	オガラ コウタロウ	愛知 TEAM MITANI	Honda	RTL300R	小倉 暁	8:07
3 寺澤 迪志	テラザワ ユウシ	愛知 Team Beta TRproduct	Factory	Evo 2T 250 Factory	寺澤 慎也	8:08
4 西村 健志	ニシムラ タケシ	滋賀 トライアルクラブ Tom's	TRRS	300R		8:06
5 林 大作	ハヤシ ダイサク	広島 ケニーズクラブ・セトウチベース	TRRS	ONE300	野田 大作	8:05
7 米澤 健	ヨネザワ ケン	愛知	Honda	RTL300R	米澤 ジェシカ	7:58
10 後藤 研一	ゴトウ ケンイチ	鹿児島 鹿児島トライアルチームやじろべえ+PPG	GASGAS	RACING TXT		7:55
11 栗原 賢司	クリハラ ケンジ	群馬 上州トライアル&モトベント	Honda	RTL260 R		8:00
12 天田 昇平	アマダ ショウヘイ	岐阜	TRRS	RAGA RACING 300		8:03
13 紙谷 充紀	カミタニ ミツノリ	大阪 チーム アップダウン	Honda	RTL260R		7:54
14 和田 弘行	ワダ ヒロユキ	和歌山 DINORACING	GASGAS	TXTGP300		7:53
15 三好 弘祐	ミヨシ ヒロスケ	京都 チームテクニカル	GASGAS	TXT		7:59
16 藤川 一夫	フジカワ カズオ	栃木 TEAM TOPDOGS	Beta	Evo 2T		7:57
20 西 宏次	ニシ コウジ	山口 チーム周南	Montesa	COTA301RR	谷口 隆	8:04
21 奥田 欽哉	オクダ キンヤ	三重 TEAM MITANI	TRRS	ONE-RR 300		7:56
24 中村 雄樹	ナカムラ ユウキ	愛知 知多トライアルクラブ	GASGAS	TXT GP 300		8:03
25 辻 誠史	ツジ マサシ	大阪	Honda	RTL260R		7:53
27 甲斐 秀人	カイ シュウト	大分	Honda	RTL300R		8:02
30 原嶋 明夫	ハラシマ アキオ	埼玉 秩父 WET	Honda	RTL		7:50
31 杉浦 守	スギウラ マモル	愛知 チーム エクセル	TRRS	TRS TRI 300		7:48
34 永田 吉昭	ナガタ ヨシアキ	新潟 GACCHAN'S	SHERCO	STF300		7:47
35 大西 弘晃	オオニシ ヒロアキ	岡山	EM	epure		7:50
36 波多野 一隆	ハタノ カズタカ	京都 チームアズーロ	Honda	RTL260R		7:41
37 木村 優	キムラ ヤマト	静岡 SHERCO JAPAN & RIDER'S	SHERCO	ST-F300	木村 大輔	8:08
38 佐藤 定光	サトウ サダミツ	宮崎	SHERCO	st3.0		7:49
39 松本 繁	マツモト シゲル	広島 TOHO racing club トライアル部	Honda	RTL301RR	坂本 武嗣	7:37
40 近藤 岳彦	コンドウ タケヒコ	愛知 知多トライアルクラブ	Honda	RTL301RR		7:45
41 八木 修身	ヤギ オサミ	埼玉 かつう TSR ヌツ不老天狗 SNTJ アーバンはいおけ	TRRS	300RR		8:00

エントリーリスト

2025 全日本トライアル選手権 第7戦 和歌山・湯浅大会

IB
国際B級

10セクション×2ラップ（持ち時間:5時間）

セクション 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
42 袋井 棕介	フクロイリョウスケ	神奈川 IRC タイヤ	SHERCO	STR250	袋井 賢悟	8:04
43 中谷 博彦	ナカヤヒロヒコ	長野 Bells Racing & MITANI	Honda	RTL260R		7:52
44 斉藤 隆志	サイトウ タカシ	東京 club MWM	Honda	RTL300R		7:49
46 武内 祐徳	タケウチヒロノリ	埼玉 白井 HED トライアル部 & OragaValley	TRRS	ONE-RR250		7:56
48 宮嶋 清次	ミヤジマキヨツギ	静岡 club MWM	SCORPA	SC-F		7:52
49 岡 直樹	オカナオキ	群馬 モトベント & チームベコ	Beta	Evo 2T	岡 章広	8:07
54 谷中 真一	ヤナカシンイチ	茨城 club MWM	SHERCO	ST300		7:47
58 青山 宏	アオヤマヒロシ	滋賀 チームアズーロ	Honda	RTL260R		8:05
59 松田 強	マツダツヨシ	三重 TEAM MRF	Beta	Evo 2T		7:40
63 廣内 孝	ヒロウチ タカシ	兵庫	TRRS	TRS300		7:44
64 田中 聖志	タナカキヨシ	東京 チーム羽生山	Beta	Evo 2T 300		7:59
65 若林 敬	ワカバヤシケイ	埼玉 秩父 WET	SHERCO	STF		7:46
69 齋藤 洋一	サイトウヨウイチ	大阪 チームクネクネ	Honda	RTL301RR		7:36
70 池田 直邦	イケダナオクニ	埼玉 白井 HEDTR 部オラガバレー	SHERCO	Factory250		7:44
71 西澤 明人	ニシザワアキト	埼玉 OragaValley TRIALS	Honda	RTL301RR		8:01
73 山下 修	ヤマシタオサム	千葉 BCK Buddy Garage46	SCORPA	SCT		7:55
75 古田 潤	フルタジュン	静岡 でめきんトライアル	TRRS	XTRACKRR - E250		7:43
76 榎本 高	エノモト タカシ	大阪 TEAM OPMC	TRRS	one RR300		7:46
79 荒生 和人	アラオ カスト	山形 HRC クラブ荘内 & ホンダドリーム酒田	Honda	RTL300R		7:48
80 市村 謙太郎	イチムラケンタロウ	栃木 Bergbach/ 嵐山不老天狗	Beta	Evo 2T		7:51
81 前田 将樹	マエダ マサキ	静岡 ヤマハ発動機 TR クラブ/TR ライダース	YAMAHA	TY250Z	小川 圭	7:54
82 長谷部 佑弥	ハセベユウヤ	埼玉 Honda ブルーヘルメット MSC	Honda	RTL300R		7:51
83 長谷川 翔馬	ハセガワショウマ	静岡 ヤマハ発動機トライアルクラブ & トライアルライダース	Honda	RTL260R	小渕 颯輝	7:58
88 泉谷 之則	イズタニユキノリ	京都 近藤マッチレ-しんぐ with 龍司	TRRS	ONERR300		7:40
90 松本 将和	マツモトノブカズ	広島 TEAM TMUH	Montesa	COTA4RT		7:43
93 岡崎 良介	オガザキリョウスケ	高知 SOSOC	Beta	Evo 2T		7:42
95 浅川 悟	アサカワサトル	福岡 TEAM ばわあくらふと	Honda	RTL260FF	山本 滋亮	7:42
98 梶山 政登	カジヤママサト	大阪 TEAM OPMC	SHERCO	st300		8:02
101 坂井 結太	サカイユウタ	広島 club MWM	SHERCO	ST250		7:57
104 水野 大册	ミズノダイサク	神奈川 Buddy Trial Club	Vertigo	CombatWorks		7:45
111 熊倉 隆広	クマクラタカヒロ	神奈川 TEAM TOOL BOX	TRRS	ONE RR		7:39
127 三野 敏治	ミノトシハル	香川 BP 香川	Beta	Evo 2T		7:41
130 小西 啓司	コニシケイジ	香川 BP 香川	GASGAS	TXTGP		7:39
132 辰巳 直	タツミナオ	和歌山	Honda	RTL301RR		7:38
133 上福浦 明男	カミフクウラアキオ	広島 VARME TRYCROSS	Beta	Evo 2R		8:01
136 斎江 知興	サイゴウトモキ	兵庫 ひよこっち by KGB	SHERCO	ST250		7:38
145 岩間 隆介	イワマリユウスケ	静岡	Montesa	COTA301		7:37
147 村山 拓也	ムラヤマタケヤ	和歌山 ディノレーシング	GASGAS	TXT300		7:36
148 川崎 成弥	カワサキセイヤ	東京 HRC クラブ関東 SW まるやま	Honda	RTL301RR		7:35
149 小南 欣三	コナミキンソウ	愛知 知多トライアルクラブ	SHERCO	ST300 FACTRY		7:35
150 岩崎 寿義	イワサキヒサヨシ	和歌山	GASGAS	TXTGP300		7:34
151 辻本 雄河	ツジモトユウガ	大阪 近藤マッチレーシングチーム	TRRS	Gold		7:34
152 辻本 龍司	ツジモトタツジ	大阪 近藤マッチ RacingTeam	TRRS	GOLD300		7:33
153 森 育美	モリイクミ	京都 TOOLBOX トライアル同好会	Honda	RTL300RF		7:33
154 袴田 浩一	ハカマタヒロカズ	静岡 でめきんトライアル	GASGAS	TXT300GP		7:32
155 瓦谷 博	カワラタニヒロシ	高知 SOSOC	TRRS	ONE RR		7:32
156 中村 和之	ナカムラカズキ	兵庫 爆烈おやじ	Beta	Evo 2T Factory		7:31
157 河野 剛	コウノツヨシ	兵庫 TEAM ばわあくらふと	TRRS	TRI		7:31

OT
オープンロフィー

10セクション×2ラップ（持ち時間:5時間）

セクション 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
1 岩見 秀一	イワミシュウイチ	兵庫 チームナミタ & ウインド	GASGAS	TXT - GP		7:30

セクションマップ



1 ~ 11

セクション (採点区間)

2 IAS/IAのみ

11 レディース /IB/OTのみ

10セクション×2ラップ

持ち時間:5 時間

[IASのみ:4 時間30分]

スタート時間 (1分1台・順次スタート)

OT オープントロフィー 7:30 ~

IB 国際B級 7:31 ~

LTR レディース 8:09 ~

IA 国際A級 8:17 ~

IAS 国際A級スーパー 9:39 ~

SS1 SS2

SS (スペシャル・セクション)

国際A 級スーパー

上位 10 名のみ

SS1 14:30 ~

○ SS1 よりトライ (1 回のみ)

○ 全員のトライを終えたら

SS2 へ移動します

○ SS2 が終わると IAS の

競技結果が出ます

2025 から 自由度が増した 「新ルール」に

2025 年、MFJ トライアルルールは変革した。規則の変更を知っていると、観戦も楽しいはず。

まず、バックができるようになった。バックしながら足をついたら失敗 5 点だが、バックができることで難所走破の自由度も増している。ライダーの実力を、さらに実感できるルールになっている。

そしてこれまで自分のゲート (IAS なら赤地に黄文字など) 以外の他クラスゲートは通っても通らなくても OK だったが、2025 年ルールでは他クラスゲートを通ったら失敗 5 点となることになった。セクションに点するゲートの種類を確認しながら観戦すると興味も深まる。

そしてさらに、2025 年ルールでは、ループといわれる、セクション内をぐるぐる回る走り方が OK になった。戦いがどう変革するか、興味はつきない。

主なトライアル用語とルール

- 減点 0 (クリーン) 1 分以内にセクション (採点区間) 内を、足を着くことなく通過
- 減点 1 1 分以内に足つき (腕や頭も同様) 1 回のみでセクションを通過
- 減点 2 1 分以内に足つき (腕や頭も同様) 2 回のみでセクションを通過
- 減点 3 1 分以内に足つき (腕や頭も同様) 3 回以上でセクションを通過
- 減点 5 落車、セクション離脱、足つき後退、セクション走破に 1 分以上かかったなど "失敗" した場合
- 加算ペナルティ ライダーまたはアシスタントが故意にセクション地形を変化させた場合
- 持ち時間 スタートからゴールまで、各ライダー同じ持ち時間。1 分超過ごとに 1 点減点
- 合計減点数 各クラスの全セクションの減点数の最も少ない者より高い順位がつけられる
- 同点の順位決定 クリーン数が多い者が上位。以下、1 点、2 点の数が多いほうが上位。すべて同じなら競技時間が短い者が上位
- アシスタント コース上では唯一マシンに触れることができる。ライダーのトライ時にセクションに入り、失敗の際の手助けが可
- その他の失敗 マグネットキルスイッチが外れた、通過ゲートの誤りなど



#挑戦を仕事にできる場所がある



Rikizoh

Rikizoh

TRAPPER IV

みんなの声で帰ってきた!!
待望の4代目復活!!

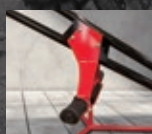
¥99,000 (税込)



※スタンドは付属しておりません



ハンドルの取付
位置は前後に変
更できます。



ステップボジ
ションが前後
3段階に変更
できます。

TRIAL BOOTS campaign

GAERNE
GAERNE バランス エクストリーム
定価 53,900 円 (税込)
¥49,500 (税込)

Alpinestars
TRIAL BOOTS 「TECH-T」
定価 71,940 円 (税込)
¥63,800 (税込)

hebo
hebo TECHNICAL 3.0
定価 40,700 円 (税込)
¥38,500 (税込)

BERIK
BERIK OFFROAD BOOTS TRIAL
定価 35,200 円 (税込)
¥33,000 (税込)

Rikizoh 強化クラッチリフトプレート (削出し)



¥39,800 (税込)

対応機種:
HRC RTL-F シリーズ
montesa COTA4RT シリーズ



POWER CRAFT **ぱわあくらふと**
〒574-0025 大阪府大東市御供田3-17-37
TEL 072-872-2141 FAX 072-870-5236
E-mail info@power-craft.co.jp
www.power-craft.co.jp



当店は、HRC (株式会社ホンダ・レーシング) から認定を受けた、HRC 製品正規取扱店 (サービスショップ) です。
当店は、サービスショップだけが可能なHRC二輪製品の販売からメンテナンスに加え、各種HRCパーツやHRC補修パーツの販売まで、HRCの正規取扱店として皆様のレーシングシーンを強力にサポートします。



携帯サイト

competition TR-011z

エキスパートライダーによるトライ & エラート
CAE 解析によりピギナーからエキスパートま
で幅広いユーザーに扱いやすい仕様を追究。

competition TR-011z PLUS

TR-011zの基本性能はそのままに、トップ
ライダーのテクニクに追従するためのIRC
テクノロジーを「PLUS」。挑戦を恐れないラ
イダーのために生まれた。

This is where it all begins.



IRCTIRE.JP

アイ・アール・シー 井上ゴム工業株式会社



Shinya Fujinara



Erika Kodama



M341LF 75W (PRO仕様)

トライアル車・モトクロッサー等のミッションに使用することを目的とした製品で、低粘度MTFのM341 75Wをベースに、さらに低粘度化を促進し、クッション性等の付与を目的として採用したベースストックTRB0973をあえて除き、ミッション操作における動きをさらにリアに反応すべく設計されています。これらの特性は究極のトライアル車両におけるクラッチ操作においてもアドバンテージをもたらしています。

M342 75W (小玉絵里加モデル)

M341LFの最大の特性である、操作におけるリアな反応性を穏やかにし、操作性を重視した製品です。

Moty's
HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

株式会社 トライボジャパン

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 2-25-4

■TEL: 03-3806-8277 ■営業時間: 10:00~17:00 ■定休日: 土曜・日曜・祝祭日

ひとつ一つのタイヤに 情熱と誇りを込めて。

ジョン・ボイド・ダンロップが実用化した

空気入りタイヤの誕生から130年以上、

オンロードやオフロード

ミニバイクからリッターバイクまで、

あらゆるバイクの足元を

支え続けてきたDUNLOP。

先端技術への挑戦と

厳しい品質管理のもとに

600を超えるサイズラインアップを保有。

タイヤの限界性能が問われる

スーパースポーツに限らず、

走りの質感にこだわるツーリングから

日常的なシティユースまで。

これからも情熱と誇りを込めて

ライダーの走りを支え続けます。



DUNLOP

<https://dunlop-motorcycletyres.com/>



2026 New YZ Series Cross-Country Model Lineup

発売日：9月25日／予約受付期間：11月30日まで

YZ450FXは予約受付期間12月22日まで

※予約が生産計画を上回る場合は、予約受付期間終了を待たずに受付を終了する場合があります。

より軽く、より速く。
羨望の卓越したパフォーマンス。

4-STROKE **YZ450FX** **NEW**

メーカー希望小売価格 1,226,500円【消費税10%含む】
(本体価格 1,115,000円)

- 盗難抑制に寄与するECUロック機能を市販オフロード競技用モデルとして初搭載
- パワーチューナーアプリのバージョンアップで
より細やかなトラクションコントロールの調整を実現
- 軽量・コンパクト化と、扱いやすい出力特性に貢献する後方ダクトのエアクリナーボックス
- 旋回時の安定感・足付き性を向上した前後サスペンション



4-STROKE **YZ250FX** **NEW**

メーカー希望小売価格 1,006,500円【消費税10%含む】
(本体価格 915,000円)



2-STROKE **YZ250X** **NEW COLOR**

メーカー希望小売価格 819,500円【消費税10%含む】
(本体価格 745,000円)



2-STROKE **YZ125X** **NEW COLOR**

メーカー希望小売価格 770,000円【消費税10%含む】
(本体価格 700,000円)

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクロードコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。オフロードコンペティションモデルは国土交通省の認定を受けていませんので、ナンバープレートを取得できません。また道路を走行できません。道路を走行すると道路交通法及び道路運送車両法の違反となります。私道、寺社の境内、海辺、堤防上、農道、林道など道路の形態を整えていないところでも、人や車が自由に出入りできる場所は道路とみなされます。保証（クレーム）の対象外製品となります。



YZシリーズの詳しい情報は
こちらからご覧いただけます。

<https://www.yamaha-motor.co.jp/mc/lineup/>



**BLU CRU YZシリーズ アマチュアオーナー
レース参戦サポートプログラム**

今すぐwebでBLU CRUメンバーに登録しよう！

詳しくは
webを
ご覧ください。



● 価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税10%にもとづく価格です。詳しくは、販売店にお問い合わせください。

● メーカー希望小売価格にはリサイクル費用、消費税が含まれています。

● 本仕様は予告なく変更することがあります。

● 車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。

● 写真は撮影用のイメージです。仕様が実際のものとは異なる場合があります。



ヤマハでは、後述二輪車のリサイクルを推進しています。リサイクルマークがついていない車体であっても、リサイクルマークの付いた車体と同等の価値があります。リサイクルマークの付いた車体は、後述二輪車販売店にお問い合わせください。



YZシリーズ各モデルは、このサインのあるヤマハオフロードコンペティションモデルが正規販売店でお取り扱いされています。

※詳細はヤマハホームページでご確認ください。

※お問い合わせ先
ヤマハ発動機株式会社
カスタマーコミュニケーションセンター
0120-090-819
〒430-8501 静岡県静岡市駿河区2500
受付時間：月曜～金曜（祝日、当社指定の休日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:00

SHERCO



ST-F FACTORY 2025 軽い、楽しい。 実績と信頼のシェルコ FACTORY

徹底した軽量化と、年々進化するトライアルテクニックに対応する車体バランス。細部に渡る構成パーツの信頼性。MY2025 シェルコトライアル STシリーズ、コンペティション標準仕様「ファクトリー」を発売します。2024年はジャック・プライスが世界で最も過酷とされるスコットランド6日間トライアル (SSDT) で優勝し、世界選手権 Trial2 ではジャック・ピースがワールドチャンピオンを獲得。世界選手権女子 TrialGP ではエマ・プリストが10回目の世界タイトルを獲得。Shercoのパフォーマンスと信頼性は世界各国で証明されています。MY2025は、250ccと300cc共に排気システムの変更でエンジンプレーキを軽減。新しいマッピングにより慣性の増加したスムーズで乗りやすいパワーフィーリングになり、ハードモードとソフトモード切り替えのコントラストがより明確になりました。

MY2025 TRIAL ST-F

ST-F 125 Factory ¥1,276,000 (税込)

ST-F 250 Factory ¥1,298,000 (税込)

ST-F 300 Factory ¥1,320,000 (税込)

※配達費用別途 ¥22,000 (税込) が必要になります。



SHERCO JAPAN 〒240-0113 神奈川県三浦郡葉山町長柄 512-1 TEL 046-875-0267 FAX 046-876-5020

<https://www.shercojapan.jp>

SENA





ADVENTURE EVERYWHERE

Photo:CRF250 RALLY(s)



250L/250RALLY



車体色:スウィフトグレー
CRF250L



車体色:エクストリームレッド
CRF250L(s)



車体色:エクストリームレッド
CRF250 RALLY



車体色:エクストリームレッド
CRF250 RALLY(s)

“あなたとバイクをつなぐ”スマートフォン向けアプリ
HondaGO RIDE



CRF250L
詳しい情報はこちら▶



CRF250 RALLY
詳しい情報はこちら▶



※本仕様は予告なく変更する場合があります。※写真は撮影・印刷条件等により、実際の色と多少異なる場合があります。※写真は、プロライダーによる走行を撮影したものです。一般公道で走行する場合は制限速度を守り、無理な運転をしないようにしましょう。※CRFは本田技研工業株式会社の登録商標です。※お問い合わせ、ご相談は近づくのHonda二輪車正規取扱店または右記のHondaお客様相談センターまで。全国共通フリーダイヤル 0120-086819(受付時間:9時~12時 13時~17時)



駅自動車公正取引協議会・会員



Hondaは廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。当社が国内に販売した二輪車はリサイクルマークの有無にかかわらず、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。但し、廃棄二輪車取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はおお客様のご負担となります。



ご購入のHonda二輪車には2年保証が適用されます。(Hondaが製造・輸入販売した新車が対象で、競技車両及び電動アシストサイクルを除く) ※日常点検、定期点検は必ず行ってください。



Honda Bike(ホンダバイク)